

## 低入札価格調査の実施経緯

件 名	国立波方海上技術短期大学校 校内無線LAN構築業務一式		
調査対象事業者	株式会社sabitetsu		
調査年月日	令和7年12月23日	場 所	独立行政法人海技教育機構入札室(対面)
提出資料	①当該価格により入札した理由及びその内訳書 ②当該契約の履行体制 ③手持ち業務等の状況 ④過去3年間の受注実績【国・地方公共団体】受注・履行した同種の契約件名及び発注者 ⑤経営内容(貸借対照表・損益計算書) ⑥本業務の工程表		
調査内容	①当該価格により入札した理由及びその内訳の確認 ②当該契約の履行体制の確認 ③手持ち業務等の状況の確認 ④過去3年間の受注実績【国・地方公共団体】受注・履行した同種の契約件名及び発注者の確認 ⑤経営内容(貸借対照表・損益計算書)の確認 ⑥本業務の工程表の確認		
調査結果及び結論等	<p>①当該価格で入札した理由について            配布した仕様書を精査したところ、委託先との連携やこれまでの業務経験で充分対応できると判断し、入札価格を決定したこと。</p> <p>②入札価格の内訳書について            当機構の予定価格とは乖離があるが、社長自らが業務に携わることで人件費の抑制を図ったことによるものであり、当機構の仕様書に基づいた業務を行うことは可能と判断した。</p> <p>③当該契約の履行体制について            適切な作業が可能となる人員を確保しており、仕様書記載の業務を遂行できるとのこと。</p> <p>④手持ち業務等の状況について            同時期に受注している業務は現時点で他に5件だが、ほとんどの案件で作業状況が終盤に差し掛かっており本業務を行う上で支障は無いとのこと。</p> <p>⑤過去3年間に受注した入渠工事等の実績について            公共機関の案件の受注開始が本年からであり、実績・経験とも少ないが、本件と類似する業務の実施経験があるとのこと。</p> <p>⑥決算報告書の内容について            貸借対照表・損益計算書を確認したところ、負債が多いように見受けられるが、今後受注件数を増やしていく等、資金繰りへの対応策を検討している。</p> <p>⑦本業務の工程表について            統括の代表取締役が複数役割を兼任しているが、業務を行う上で特に問題は無い。</p> <p>上記のとおり、当機構の設定した調査基準価格を下回る入札金額ではあったが、委託費や調達費用、人件費の利益率の見直しを行い、安価に提供できることによる結果であり、当機構の仕様書に基づいた業務の実施は十分可能であると判断される。</p>		